〔活動交付金〕

様式第２３号（第５条関係）

令和　8　年　3　月　31　日

笠岡市長　殿

所　在　地	笠岡市六番町2-5
協 議 会 名	番町地区まちづくり協議会
協議会長名	会長　中村　勝美

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和　7　年　5　月　20　日付け笠岡市指令まち第　72　号で交付決定を受けた交付金について，次のとおり交付額の変更を申請します。併せて，次のとおり活動が完了したので，笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第５条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

１　変更交付申請額　　850,314　円
（交付金決算額）

〔内訳〕　（単位：円）

交付決定額　①	変更交付申請額（交付金決算額）		返還額　④
	当該年度支出額　②	次年度繰越額　③	
978,000	850,314		127,686

２　交付金が減額変更になった理由

祭り事業の夏祭りが中止となった。
コスト削減に努めた。

【添付書類】
（１）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第２４号）
（２）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書
（様式第２５号又は様式第２５号の１）
（３）支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
（４）事業の実施状況がわかる写真及び成果品
（５）その他参考となる書類

〔活動交付金〕

様式第２４号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名　番町地区まちづくり協議会

活動Ｎｏ	1
活 動 名	祭り事業
前年からの繰越金	○あり　◉なし

1　目的，活動実施により期待される効果

【目的】	番町地区内の住民、各種団体の世代を超えたふれあいを目的とする。 この１年間にお亡くなりになった番町地区の故人を供養することを目的とする。 新番町音頭を普及することを目的とする。
【効果】	多くの地域の方が参加することにより、まちづくり協議会の活動に理解を深め、他のまちづくりの事業に積極的な参加が見込まれること、より地域の結びつきができることを期待している。

2　実施期間

令和　7　年　4　月　1　日　～　令和　8　年　3　月　31　日

（計画期間　　年中　　年目）

3　実施場所

番町地区コミュニティハウス
旧富岡幼稚園

4　活動に関わった人数・団体

○総人数：　250　人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わった人数：　50　人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）：　200　人（イ）

○団　体：（団体名）番町地区コミュニティハウス推進協議会，（団体名）町内会役員

（団体名）番町商店会，（団体名）消防団　夫人防火クラブ

5　実施内容

8月の夏祭りは残念ながら悪天候のため中止とした。
その代わりとして11月の秋祭り初日の夕方に花火大会、マジックショーなどを行った。
12月に冬まつりを開催した。

6　決算額

512,570 円（うち交付金分　512,570 円）

7　活動実施による成果及び課題

【成果】	夏祭りの代わりのイベントに大勢の参加者があった。冬祭りもひまわりこども園にも声をかけたためか大勢の参加者であった。子供から大人まで幅広い年齢の参加者が訪れ交流を深めた。
【課題】	夏祭りの代わりのイベント、冬祭りも例年にないことを行なったり、場所が違ったりしたので人数予測がつきにくく、ジュースや抽選券が不足した。来年の冬祭りは同じ場所で同じように行なう予定なので充分準備を行いたい。時間的には中だるみ感があったのでもう少しコンパクトにしてもよいのかもしれない。 夏祭りは、記念すべき50回開催ができなかったので、来年度こそ特別観を出せるよう準備したいと思う。

〔活動交付金〕

様式第２５号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名　番町地区まちづくり協議会

活動Ｎｏ	1
活 動 名	祭り事業

【収入の部】　（単位：円）

費　　目	予算額	決算額	差引	摘　　要
市交付金	① 576,000	576,000	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	576,000	576,000	0	

【支出の部】　（単位：円）

費　　目	予算額	決算額	差引	摘　　要
報償費	40,000	20,000	20,000	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	169,000	174,120	△ 5,120	〃
役務費	14,000	14,550	△ 550	〃
使用料及び賃借料	353,000	303,900	49,100	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	576,000	512,570	63,430	決算額のうち市交付金分 ② 512,570

市交付金の余剰金　①－②　63,430　円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③　　円　　返還額 ④　63,430　円

※　収入及び支出の区分欄は，適宜変更して使用すること。

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　祭り事業

費目　　報償費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	8	9	講師	夏祭り盆踊り指導	10,000	10,000
2	7	8	12	司会者	司会キャンセル料	10,000	20,000
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	20,000	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　祭り事業

費目　　需用費　　消耗品費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	8	5	ザグザグ	ウエットティシュ等	899	899
2	7	6	19	ナガヤス	抽選券用紙	14,520	15,419
3	7	12	5	ナガヤス	コピー用紙	2,310	17,729
4	7	12	17	ザグザグ	手袋等	1,424	19,153
5	7	12	17	ハピーズ	キッチンパック等	382	19,535
6	7	12	10	セリア	モール	330	19,865
7	7	12	20	セリア	フードパック	440	20,305
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	20,305	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　祭り事業

費目　　需用費　　印刷製本費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	7	30	丸一商事	フライヤー	80,000	80,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	80,000	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　祭り事業

費目　　需用費　　食糧費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	7	23	土居酒舗	お茶	11,508	11,508
2	7	12	2	オンリーワン	あん等	5,150	16,658
3	7	12	29	坂本米穀	もち米	24,300	40,958
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	40,958	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　祭り事業

費目　　需用費　　光熱水費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	12	26	協和電化リビングセンター	ガス代	27,500	27,500
2	8	1	7	笠岡市水道・下水道事業	水道・下水道代	5,357	32,857
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	32,857	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　祭り事業

費目　　役務費　　保険料

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	7	18	東京海上日動火災保険	保険	7,000	7,000
2	7	12	18	東京海上日動火災保険	保険	7,000	14,000
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	14,000	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　祭り事業

費目　　役務費　　手数料

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	8	12	広島銀行	手数料	550	550
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	550	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　祭り事業

費目　　使用料及び賃借料

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	6	11	運動公園	クラブハウス利用料	1,020	1,020
2	7	7	23	市民会館	利用料	3,780	4,800
3	7	8	18	番町地区コミュニティハウス推進協議会	コミュニティハウス利用料	6,000	10,800
4	7	10	11	サンライフ笠岡	利用料	100	10,900
5	7	10	13	内藤電設	PA代等	90,000	100,900
6	7	12	21	トキワエンタープライゼス	カラオケリース代	33,000	133,900
7	7	12	23	内藤電設	PA代等	170,000	303,900
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	303,900	

〔活動交付金〕

（令和　7　年度）　　No. 1

協議会名	番町地区まちづくり協議会
活動名	祭り事業

活動目的	番町地区内の住民、各種団体の世代を超えたふれあいを目的とする。 この１年間にお亡くなりになった番町地区の故人を供養することを目的とする。 新番町音頭を普及することを目的とする。
実施内容	8月の夏祭りは残念ながら悪天候のため中止とした。 その代わりとして11月の秋祭り初日の夕方に花火大会、マジックショーなどを行った。 12月に冬まつりを開催した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動の目的・効果を地域のみんなで共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
夏祭りの代わりのイベントに大勢の参加者があった。冬祭りもひまわりこども園にも声をかけたためか大勢の参加者であった。子供から大人まで幅広い年齢の参加者が訪れ交流を深めた。	夏祭りの代わりのイベント、冬祭りも例年にないことを行なったり、場所が違ったりしたので人数予測がつきにくく、ジュースや抽選券が不足した。来年の冬祭りは同じ場所で同じように行なう予定なので充分準備を行いたい。時間的には中だるみ感があったのでもう少しコンパクトにしてもよいのかもしれない。 夏祭りは、記念すべき50回開催ができなかったので、来年度こそ特別観を出せるよう準備したいと思う。

今後の活動の方向性・改善策

夏祭り、冬祭りも新しい番町地区コミュニティハウスとなる旧富岡幼稚園で行なう予定。夏祭りは初めてで課題も多いと思われる。事前に予測を立て良いものにしていきたい。今年度、夏祭りが出来なかったので来年度こそは50回の記念大会を盛大に行ないたい。冬祭りは、時間、内容を再検討して行なう。

〔活動交付金〕

様式第２４号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名　番町地区まちづくり協議会

活動Ｎｏ	2
活 動 名	花いっぱいプロジェクト
前年からの繰越金	○あり　◉なし

1　目的，活動実施により期待される効果

【目的】	花には人の心を和ませる心理的効果がある。番町地区の皆様に花を植え育てることで穏やかな生活を送って頂き地域の美化に努めポイ捨てをなくし心の潤いを持つことを目的としている。また番町地区には公共施設、商業施設、会社事務所があり笠岡を代表する地区である。外部から来ている人も多く当地区の花を見ての環境美化は笠岡のイメージアップにも貢献出来る。
【効果】	各世帯で植物を育てることにより「成長」を学び、充実感が得られる効果。花を通じて優しさ、喜び、感動を体感出来る効果。地域事業に貢献している実感を持つ効果。就労支援Ｂ型事業を営む社会福祉法人敬業会ビレッジ興産さんから花苗を購入することによる社会貢献が出来る効果。

2　実施期間

令和　7　年　4　月　1　日　～　令和　8　年　3　月　31　日

（計画期間　　年中　　年目）

3　実施場所

番町地区内一円

4　活動に関わった人数・団体

○総人数：　925　人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わった人数：　25　人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）：　900　人（イ）

○団　体：　（団体名）　各町内会　，　（団体名）　

（団体名）　　，　（団体名）　

5　実施内容

花壇の整備。昭和62年度に設置（番町コミュニティ推進協議会）している花壇に、夏、冬と花を植え替え、水やり等維持管理する。番町地区内の持ち家世帯に花を配布して、各自管理する。
実地日時：6月下旬に夏花壇花植え、7月上旬に前戸花植え、12月中旬に冬花壇花植えをする。

6　決算額

229,646 円（うち交付金分　229,646 円）

7　活動実施による成果及び課題

【成果】	地区住民および地区内の団体が一体となって、花壇の管理を行ない、美化に努めた。
【課題】	引き続き活動の周知のため、活動内容の広報に取り組みたい。地域住民の高齢化に伴い作業が困難な地区もあり、そのカバーを検討する必要がある。

〔活動交付金〕

様式第２５号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名　番町地区まちづくり協議会

活動Ｎｏ	2
活 動 名	花いっぱいプロジェクト

【収入の部】　（単位：円）

費　　目	予算額	決算額	差引	摘　　要
市交付金	①　247,000	247,000	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	247,000	247,000	0	

【支出の部】　（単位：円）

費　　目	予算額	決算額	差引	摘　　要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	245,000	228,106	16,894	〃
役務費	2,000	1,540	460	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	247,000	229,646	17,354	決算額のうち市交付金分 ②　229,646

市交付金の余剰金　①－②　17,354　円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③　0　円　　返還額　④　17,354　円

※　収入及び支出の区分欄は，適宜変更して使用すること。

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　花いっぱいプロジェクト

費目　　需用費　　消耗品費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	7	3	ヴィレッジ興産	花苗	58,740	58,740
2	7	7	11	ヴィレッジ興産	花苗	86,460	145,200
3	7	12	22	ヴィレッジ興産	花苗	60,060	205,260
4	7	12	13	農協	セルカ	1,460	206,720
5	7	12	18	ホリデイ	腐葉土	11,924	218,644
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	218,644	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　花いっぱいプロジェクト

費目　　需用費　　食糧費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	11	27	コスモス	お茶	9,462	9,462
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	9,462	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　花いっぱいプロジェクト

費目　　役務費　　手数料

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	7	3	中国銀行	手数料	440	440
2	7	7	11	中国銀行	手数料	440	880
3	7	12	22	中国銀行	手数料	440	1,320
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	1,320	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　花いっぱいプロジェクト

費目　　役務費　　通信運搬費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	6	13	郵便局	切手	110	110
2	7	12	12	郵便局	切手	110	220
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	220	

自己評価シート

（令和　7　年度）　　No. 2

協議会名	番町地区まちづくり協議会
活動名	花いっぱいプロジェクト

活動目的	花には人の心を和ませる心理的効果がある。番町地区の皆様に花を植え育てることで穏やかな生活を送って頂き地域の美化に努めポイ捨てをなくし心の潤いを持つことを目的としている。また番町地区には公共施設、商業施設、会社事務所があり笠岡を代表する地区である。外部から来ている人も多く当地区の花を見ての環境美化は笠岡のイメージアップにも貢献出来る。
実施内容	花壇の整備。昭和62年度に設置（番町コミュニティ推進協議会）している花壇に、夏、冬と花を植え替え、水やり等維持管理する。番町地区内の持ち家世帯に花を配布して、各自管理する。 実地日時：6月下旬に夏花壇花植え、7月上旬に前戸花植え、12月中旬に冬花壇花植えをする。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみんなで共有することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
地区住民および地区内の団体が一体となって、花壇の管理を行ない、美化に努めた。	引き続き活動の周知のため、活動内容の広報に取り組みたい。地域住民の高齢化に伴い作業が困難な地区もあり、そのカバーを検討する必要がある。

今後の活動の方向性・改善策

活動の継続。作業の見直し。改善策の検討。

〔活動交付金〕

様式第２４号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名　番町地区まちづくり協議会

活動Ｎｏ	3
活 動 名	健康増進
前年からの繰越金	○あり　◉なし

1　目的，活動実施により期待される効果

【目的】	参加者の心身機能の維持向上や地区民の交流の場としてつなげていくこと。
【効果】	秋祭りなど地区民の交流の場に意欲的に参加してもらえるようになること。

2　実施期間

令和　7　年　4　月　1　日　～　令和　8　年　3　月　31　日

（計画期間　　年中　　年目）

3　実施場所

番町地区コミュニティハウス

4　活動に関わった人数・団体

○総人数：　510　人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わった人数：　30　人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）：　480　人（イ）

○団　体：　（団体名）　番町地区まちづくり協議会　，　（団体名）

（団体名）　，　（団体名）

5　実施内容

日時：毎月第1・3金曜日13：30～　2時間程度
場所：番町コミュニティハウス
内容：地区民の交流の場として講師を招いてストレッチを行なう。

6　決算額

21,698 円（うち交付金分　21,698 円）

7　活動実施による成果及び課題

【成果】	参加者の心身機能の維持向上や地区民の交流の場になっている。
【課題】	引き続き参加者を増やし、健康増進に努めていく。

〔活動交付金〕

様式第２５号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名　番町地区まちづくり協議会

活動Ｎｏ	3
活 動 名	健康増進

【収入の部】　（単位：円）

費　　目	予算額	決算額	差引	摘　　要
市交付金	①　56,000	56,000	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	56,000	56,000	0	

【支出の部】　（単位：円）

費　　目	予算額	決算額	差引	摘　　要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	40,000	6,398	33,602	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料	16,000	15,300	700	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	56,000	21,698	34,302	決算額のうち市交付金分 ②　21,698

市交付金の余剰金　①－②　34,302　円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③　0　円　　返還額　④　34,302　円

※　収入及び支出の区分欄は，適宜変更して使用すること。

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　健康増進

費目　　需用費　　食糧費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	8	4	ビッグ笠岡	お茶代	2,614	2,614
2	8	3	5	ハローズ	お茶代	3,784	6,398
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	6,398	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　健康増進

費目　　使用料及び賃借料

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	3	9	番町地区ｺﾐｭﾆﾃｨ推進協議会	コミュニティハウス使用料前期	7,200	7,200
2	8	3	9	番町地区ｺﾐｭﾆﾃｨ推進協議会	コミュニティハウス使用料後期	8,100	15,300
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	15,300	

〔活動交付金〕

自己評価シート

（令和　7　年度）　　No. 3

協議会名	番町地区まちづくり協議会
活動名	健康増進

活動目的	参加者の心身機能の維持向上や地区民の交流の場としてつなげていくこと。
実施内容	日時：毎月第1・3金曜日13：30～　2時間程度 場所：番町コミュニティハウス 内容：地区民の交流の場として講師を招いてストレッチを行なう。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみんなで共有することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
参加者の心身機能の維持向上や地区民の交流の場になっている。	引き続き参加者を増やし、健康増進に努めていく。

今後の活動の方向性・改善策

活動内容としては継続で良いと思われる。広報活動が出来ていないことを課題にあげたが、今年度もあまり出来ていないように思う。次年度こそは行っていこうと思う。

様式第２４号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名　番町地区まちづくり協議会

活動Ｎｏ	4
活 動 名	おとなの習い事
前年からの繰越金	○あり　◉なし

1　目的，活動実施により期待される効果

【目的】	地域の大人たちが集まり、習いごとすることを通して地域住民の連帯感、一体感を得られ、まちづくり活動、自主防災、見守り活動などが有意義に活動でき、誰もが暮らしやすい地域になることを目的とする。
【効果】	地域のつながりが薄いといわれる番町地区で、参加者みんなが顔見知りになることにより、様々な難題をスムーズに解決。町内会、番町地区コミュニティー推進協議会などに積極的に参加しやすくなる効果。

2　実施期間

令和　7　年　4　月　1　日　～　令和　8　年　3　月　31　日

（計画期間　　年中　　年目）

3　実施場所

番町コミュニティハウス

4　活動に関わった人数・団体

○総人数：　545　人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わった人数：　25　人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）：　520　人（イ）

○団　体：　（団体名）　番町内の町内会　，　（団体名）

（団体名）　，　（団体名）

5　実施内容

デイタイム(平日午後２時間)は仕事をリタイヤした年代を対象に毎週、スマホ教室、ＬＩＮＥ教室を行なった。
笠岡の島でのハイキングを行なった。今年度は高島。

6　決算額

86,400 円（うち交付金分　86,400 円）

7　活動実施による成果及び課題

【成果】	デイタイムの仕事をリタイヤした年代を対象としたスマホやＬＩＮＥ教室など好評だった。 今年度のハイキングは高島で実施し、これも好評だった。
【課題】	計画性にやや欠けるところがあり、周知徹底が出来ていないように思われる。計画的に立案し、広報を積極的に行ない参加を促していきたい。

〔活動交付金〕

様式第２５号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名　番町地区まちづくり協議会

活動Ｎｏ	4
活 動 名	おとなの習い事

【収入の部】　（単位：円）

費　　目	予算額	決算額	差引	摘　　要
市交付金	① 99,000	99,000	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	99,000	99,000	0	

【支出の部】　（単位：円）

費　　目	予算額	決算額	差引	摘　　要
報償費	24,000	24,000	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	10,000	0	10,000	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料	65,000	62,400	2,600	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	99,000	86,400	12,600	決算額のうち市交付金分 ② 86,400

市交付金の余剰金　①－②　12,600　円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③　　円　　返還額 ④　12,600　円

※　収入及び支出の区分欄は，適宜変更して使用すること。

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　おとなの習い事

費目　　報償費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	3	26	講師	講師謝礼	2,000	2,000
2	8	3	26	講師	講師謝礼	2,000	4,000
3	8	3	26	講師	講師謝礼	2,000	6,000
4	8	3	26	講師	講師謝礼	2,000	8,000
5	8	3	26	講師	講師謝礼	2,000	10,000
6	8	3	26	講師	講師謝礼	2,000	12,000
7	8	3	26	講師	講師謝礼	2,000	14,000
8	8	3	26	講師	講師謝礼	2,000	16,000
9	8	3	26	講師	講師謝礼	2,000	18,000
10	8	3	26	講師	講師謝礼	2,000	20,000
11	8	3	26	講師	講師謝礼	2,000	22,000
12	8	3	26	講師	講師謝礼	2,000	24,000
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	24,000	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　活動交付金

活動名　　おとなの習い事

費目　　使用料及び賃借料

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	3	24	ｺﾐｭﾆﾃｨ推進協議会	コミュニティハウス利用料前期	30,900	30,900
2	8	3	24	ｺﾐｭﾆﾃｨ推進協議会	コミュニティハウス利用料後期	31,500	62,400
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	62,400	

〔活動交付金〕

自己評価シート

（令和　7　年度）　　No. 4

協議会名	番町地区まちづくり協議会
活動名	おとなの習い事

活動目的	地域の大人たちが集まり、習いごとすることを通して地域住民の連帯感、一体感を得られ、まちづくり活動、自主防災、見守り活動などが有意義に活動でき、誰もが暮らしやすい地域になることを目的とする。
実施内容	デイタイム(平日午後２時間)は仕事をリタイヤした年代を対象に毎週、スマホ教室、ＬＩＮＥ教室を行なった。 笠岡の島でのハイキングを行なった。今年度は高島。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動の目的・効果を地域のみんなで共有することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4:よくできた　3:まあまあできた　2:あまりできなかった　1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
デイタイムの仕事をリタイヤした年代を対象としたスマホやＬＩＮＥ教室など好評だった。 今年度のハイキングは高島で実施し、これも好評だった。	計画性にやや欠けるところがあり、周知徹底が出来ていないように思われる。計画的に立案し、広報を積極的に行ない参加を促していきたい。

今後の活動の方向性・改善策

現在の活動はこのまま継続し、現役世代の参加者が増えるような計画を立案する。計画的に行ない、広報に力を入れ、周知徹底していく。